

業界・行政ニユース

会議室の増設 記念で講演会

中部土質試験協組

中部土質試験協同組合(坪田邦治理事長)は12日、中部地質調査業協会(成瀬文宏理事長)後援のもと、名古屋市内で会議室増設記念講演会を開催した。写真。



講演会は、守山区にお

同組合敷地内に会議室を増設したことを記念して開催されたもので、主催者を代表してあいさつに立った坪田理事長は、「講演会を通して、今までの地盤工学の歴史を学び、これからの社会資本整備に生かしてほしい」と開催の趣旨を説明した。

27人がAED 救命講習受講

名古屋設備業協会

名古屋設備業協会(近澤敬会長)は13日、名古屋市昭和区の昭和消防署で「AED救命講習」を開催、会員ら27人が受講した。写真。



冒頭、近澤会長は「家

庭や職場など、身近で緊急事態が起った時、受講していればきっと何かの役に立つ。一緒に学ぼう」とあいさつした。受講者は、名古屋市消防局の指導員から「応急手当の必要性」の講義を受けた後、2、3人のグループに分かれて心肺蘇生法やAEDの取り扱いを学び、人形を相手に実践を行った。また異物除去や感染防止についても説明を受けた。講習修了者には名古屋市消防長が認定する「救命講習修了証」が交付される。

団体動向

建設業労働災害防止協会愛知県支部岡崎分会(朝日啓夫分会長)は19日午後1時15分から幸田町民会館(幸田町)で安全週間説明会を行う。

日本道路建設業協会中部支部(川端清太支部長)と愛知県アスファルト合材協会(川中喜雄会長)は7月10日午後1時から名古屋市中区の名古屋カントリーホテルで2013年度アスファルト舗装技術に関する講習会を開催する。

安全大会

災害のない 職場づくり

五洋建設

五洋建設名古屋支店(野口哲史執行役員支店長)は12日、名古屋市内で2013年度の安全衛生環境推進大会を開催した。大会は、同支店労務安全協議会(石塚泰会長)との共催で行われ、会員らは無事故無災害への決意を新たにした。



あいさつに立った野口支

店長「写真」は「建設現場に馴れない作業員たちも工事現場に入ってくる。リス重大災害ゼロを再認識

重大災害ゼロを

三井住建道路

三井住建道路中部支店(佐々木日出幸支店長)と同社協力会の道栄会(小林一司会長)は13日、名古屋市内で2013年度安全推進大会を開催した。

はじめに佐々木支店長「写真」が「現場担当者から労働者まで安全意識を高め、重大災害ゼロを目指している。この大会を機に安全管理の大切さを再認識



三井

し、日常の安全管理活動に努めてほしい」とあいさつした。続いて小林会長が「労働災害防止活動を展開し、安心に働ける職場環境づくりに努めてほしい」と訴えた。

大会では、役員を代表として澤誠之助社長が「教育の多くの時間を安全に費やすことを決めた」とあいさつ。また、本店の竹ノ内安全環境部長が安全講話を行った後、安全活動に貢献した協力会員らを表彰した。さらに「安全運転と企業責任」をテーマにした特別セミナーも行われた。

全員参加の活動を

鉄建建設

安全で安心な 職場づくりに

長瀬組

長瀬組(名古屋市中区、長瀬史典社長)は13日、名古屋市内西文化小劇場で安全大会を開催し、労働災害の撲滅を誓った。

自治体への技術登録 録など事業計画に

全国防草ブ ロック工業会

全国防草ブロック工業会(矢野明正会長)は7日、名古屋市内で「第2回総会」を開いた。



矢野会長「写真」は、同工業会の製品である防草ブロック技術が日立環境財団らが主催する環境賞を受賞したことを披露し、「この評価は業界にとって追い風になる。この優れた製品がコンクリート二次製品業界の盛り上がりの一役となれば」と述べた。

議事では、道路側溝型アロックへの技術登録など事業計画を決定した。総会第2部では、東日本大震災後の現状についての報告、名古屋大学生物機能開発利用研究センターの北野英己教授による講演が行われた。

無事故・無災害 記録の更新を

大豊建設

大豊建設名古屋支店(光田輝夫執行役員支店長)と安全協力会名古屋支部(米本正昇支部長)は12日、名古屋市内で安全大会を開き、一年間の無事故・無災害を誓った。

大会には社員や協力会から約120人が参加。冒頭、光田執行役員支店長「写真



があいさつに立ち、全国安全週間のスローガンを紹介しながら「支店管内では、無事故・無災害を続けている。これも良好な安全衛生活動と管理を徹底した結果である」と感謝の意を述べるとともに「さらに記録の更新をお願いしたい」と安全に対する意識を高め、さらなる安全で安心な職場づくりに取り組もうと述べた。

大会には、本社の水島富和取締役専務執行役員や安全協力会の矢野勝己会長も出席したほか、安全表彰や安全活動発表なども行われ、最後に安全宣言で危険ゼロを誓い合った。



冒頭のあいさつで長瀬社長「写真」は「安全大会を契機に安全に対する意識を高め、さらなる安全で安心な職場づくりに取り組もうと決心し、発展させ今日までやってきた。それはこの先も不変であり、日々価値の